

授業科目名	【Gカリキュラム】 情報システム ※本年度は開講せず 【EFカリキュラム】 情報システム	その他参照	開講年次	【G】2 【EF】3	単位数	【G】2 【EF】2
科目区分	基本科目／【G】教科及び教科の指導法に関する科目（-・-・-・情報）／【EF】教科及び教科の指導法に関する科目（-・-・-・情報）					
担当形態	単独	【G】教員の免許状取得のための（-・-・-・情報必修）科目 【EF】教員の免許状取得のための（-・-・-・情報必修）科目				
施行規則に定める科目区分又は事項等						
サブタイトル	情報システムの基礎	担当者	谷津 貴久			
授業概要	<p>【概要】 現代の組織の管理や運営に情報システムを組み込んでいないものはほとんどありません。商店の営業管理から銀行のオンラインシステム、官公庁の行政システムに至るまで、社会のさまざまな場面・目的に応じた情報システムが存在しています。本講義では、経営的・社会的に大きな影響を与えている情報システムの種類を学び、開発・管理・運用についても学んでいきます。</p> <p>【到達目標】 さまざまな情報システムの仕組みと働きについて人間のための技術という視点に立って理解し、その応用法も含めて説明できることを目標とします。</p>					
履修条件	特になし					
教科書・参考書	<p>【教科書】 『コンピュータと情報システム [第2版]』, 草薙信照著, 2015, サイエンス社</p> <p>【参考書】 特になし</p>					
授業回数	授業内容					
1	情報システムとは 予習：教科書 07-01 を読む (90 分程度)	復習：情報システムの定義と利用場所について理解を深める (90 分程度)				
2	情報システムとコンピュータ 予習：教科書 07-02 を読む (90 分程度)	復習：情報システムの利用目的・処理形態を再確認する (90 分程度)				
3	医療情報システム・金融機関の情報システム 予習：上記分野での利用について考える (60 分程度)	復習：診察・医事会計, ATM ネットワークへの理解を深める (120 分程度)				
4	ネットビジネス(1) ネットショッピング, ネットオークション, 宿泊予約 予習：ネットで購入できる物やサービスを調べる (60 分程度)	復習：ネットビジネスの取引形態を再確認する (120 分程度)				
5	ネットビジネス(2) eラーニング 予習：PC やスマートフォンを使った学習の例を探す (90 分程度)	復習：eラーニングの利点と欠点について理解を深める (90 分程度)				
6	ネットビジネス(3) 決済方法 予習：教科書 06-10 を読む (90 分程度)	復習：決済方法について理解を深める (90 分程度)				
7	顧客情報と生産者情報の管理 予習：教科書 07-03 を読む (90 分程度)	復習：CRM, トレーサビリティについて理解を深める (90 分程度)				
8	組織と情報システム(1) ERP 予習：企業の経営資源とは何かを考える (60 分程度)	復習：ERP の構成と導入方法について理解を深める (120 分程度)				
9	組織と情報システム(2) ナレッジマネジメント, 人材マネジメント 予習：組織内の知識・人材を管理する方法を考える (60 分程度)	復習：ナレッジ・人材マネジメントシステムへの理解を深める (120 分程度)				
10	コミュニケーションのための情報システム 予習：教科書 11-02 を読む (90 分程度)	復習：ソーシャルメディアとメールについて理解を深める (90 分程度)				
11	動画と音声の配信 予習：教科書 04-06, 04-07 を読む (120 分程度)	復習：圧縮技術への理解を深める (60 分程度)				
12	組み込みシステム 予習：教科書 11-04, 03-02 を読む (120 分程度)	復習：デジタル家電, IoT への理解を深める (60 分程度)				
13	情報システムの管理運営 予習：教科書 10-01 を読む (90 分程度)	復習：SLA, リスクマネジメントについて理解を深める (90 分程度)				
14	情報システムの信頼性設計 予習：教科書 10-03 を読む (90 分程度)	復習：信頼性向上の仕組みについて理解を深める (90 分程度)				
15	情報システムの開発 予習：教科書 09-01 を読む (90 分程度)	復習：情報システムの開発工程について理解を深める (90 分程度)				
評価方法	小試験 (80%), 授業への参加態度 (20%) で評価します。					
評価基準	授業内容についてよく理解していると見なせた者にはその程度に応じてSまたはA, 一部不十分な箇所がある者についてはBまたはCとします。授業内容への理解自体が不十分な者については, その程度に応じてDまたはEとします。全欠席など評価不能の場合にはFとします。					
その他	資料の配布などに Google Classroom を使用します。一般教室での開講となった場合, 各自のスマートフォンやタブレット端末などを教室に持ち込んでもらいますが, それらを所持していなくても受講に支障はありません。 ※G 刈：法【選択必修修(カ)】 球【選択必修修(カ)】 情【選択必修修(カ)】 / EF 刈：法【-】 球【-】 経【選択必修修(α)】					